

## 保護者アンケート結果（西尾小学校）

少子化により子どもの数が減少する中、市では、子どもたちにとってより良い教育環境を整備するため、通学区域の変更や学校の統合などにより、小中学校の適正な規模の確保に努めるように検討を進めています。

検討にあたり保護者の方を対象にアンケートを実施しましたので、集計結果をご報告します。



### ◆アンケート概要

実施期間	令和7年5月19日（月）から6月6日（金）まで	
対象者	西尾小学校に通っている児童の保護者	坂下、藤山台、高森台、石尾台、岩成台中学校区内の公私立保育園、私立幼稚園の園児のうち、西尾小学校に通学する予定の園児の保護者
実施手法	学校から保護者への連絡システム「Home&School」から回答	各園から保護者への連絡システム又はQRコード付きチラシから回答
児童数	60人	—
Home&School通知数	82人	—
回答数	33人	16人
回答率	40.2%	—

### ◆報告書に使用されている略語の説明

- ・「全体」は、「就学」と「未就学」の回答の合計
- ・「就学」は、西尾小学校に通っている児童の保護者の回答
- ・「未就学」は、坂下、藤山台、高森台、石尾台、岩成台中学校区内の公私立保育園、私立幼稚園の園児のうち、西尾小学校に通学する予定の園児の保護者の回答

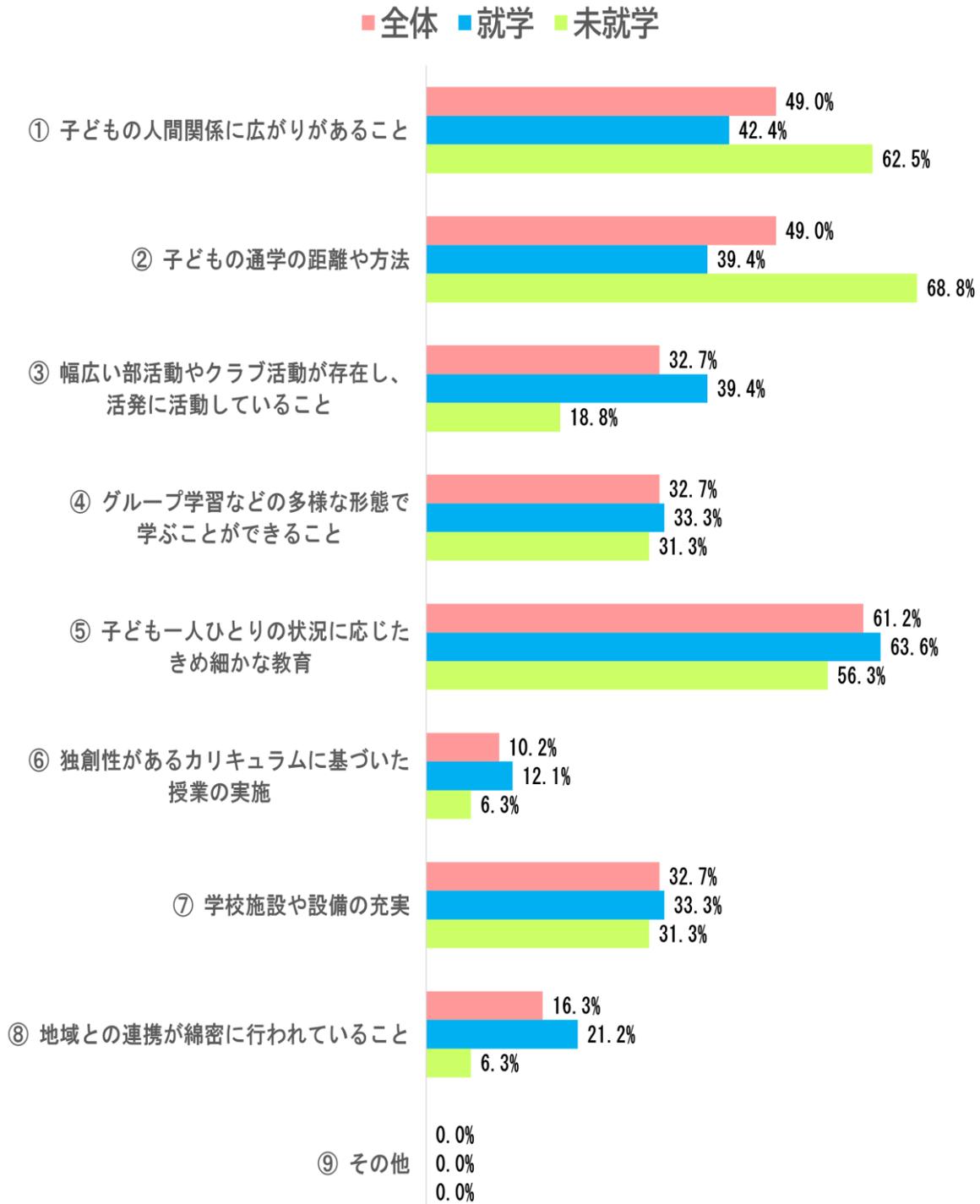
子どもたちにとって、魅力ある学校づくりを進めるために重要と思うことについて、次の項目から選択してください。(3 つまで)

### ●回答結果の概要

選択項目⑤次いで①、②（同値）の順に多く選ばれています。

回答した保護者の多くが、生徒たちに個別最適な学習が提供されること、学校生活での人間関係が充実していること、安全安心に登下校ができることを学校に期待しています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と概ね同様の結果となっています。



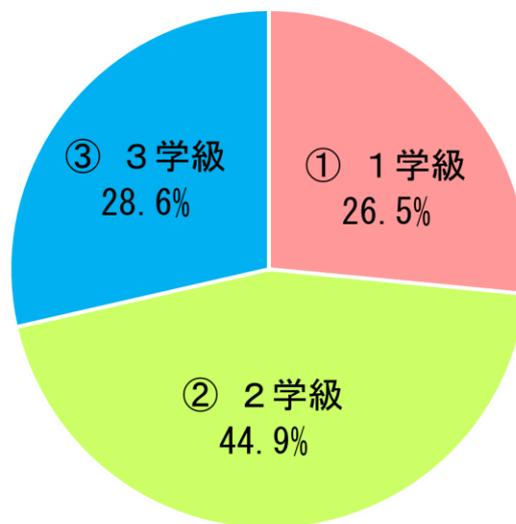
1学年当たりの学級数は何学級が望ましいと思いますか。次の項目から選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

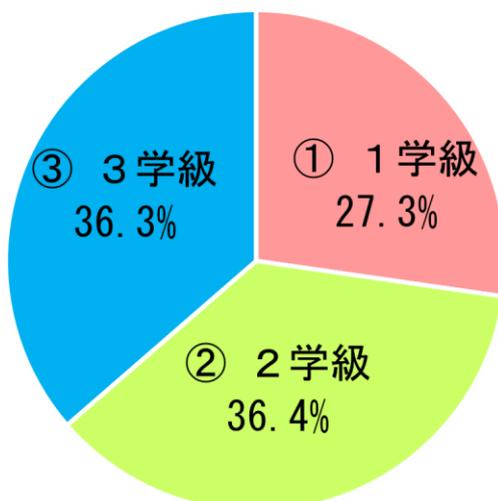
西尾小は現在、「過小規模」校で全ての学年が1学級です。保護者の73.5%が複数学級を望ましいと考えており、「② 2学級」を望む割合が一番高くなって今います。

「就学」と「未就学」を比較すると、「就学」では③の割合が高く、②の割合が低くなっています。

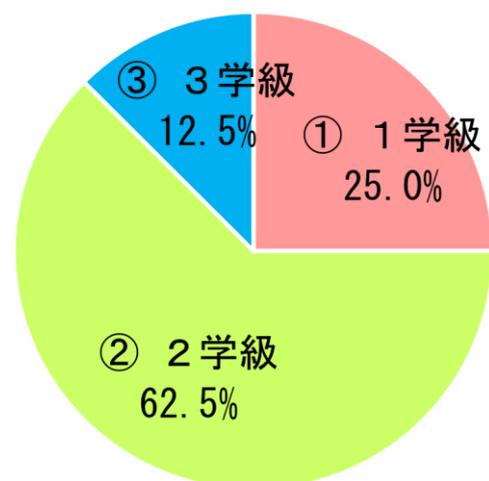
◆全体



◆就学



◆未就学



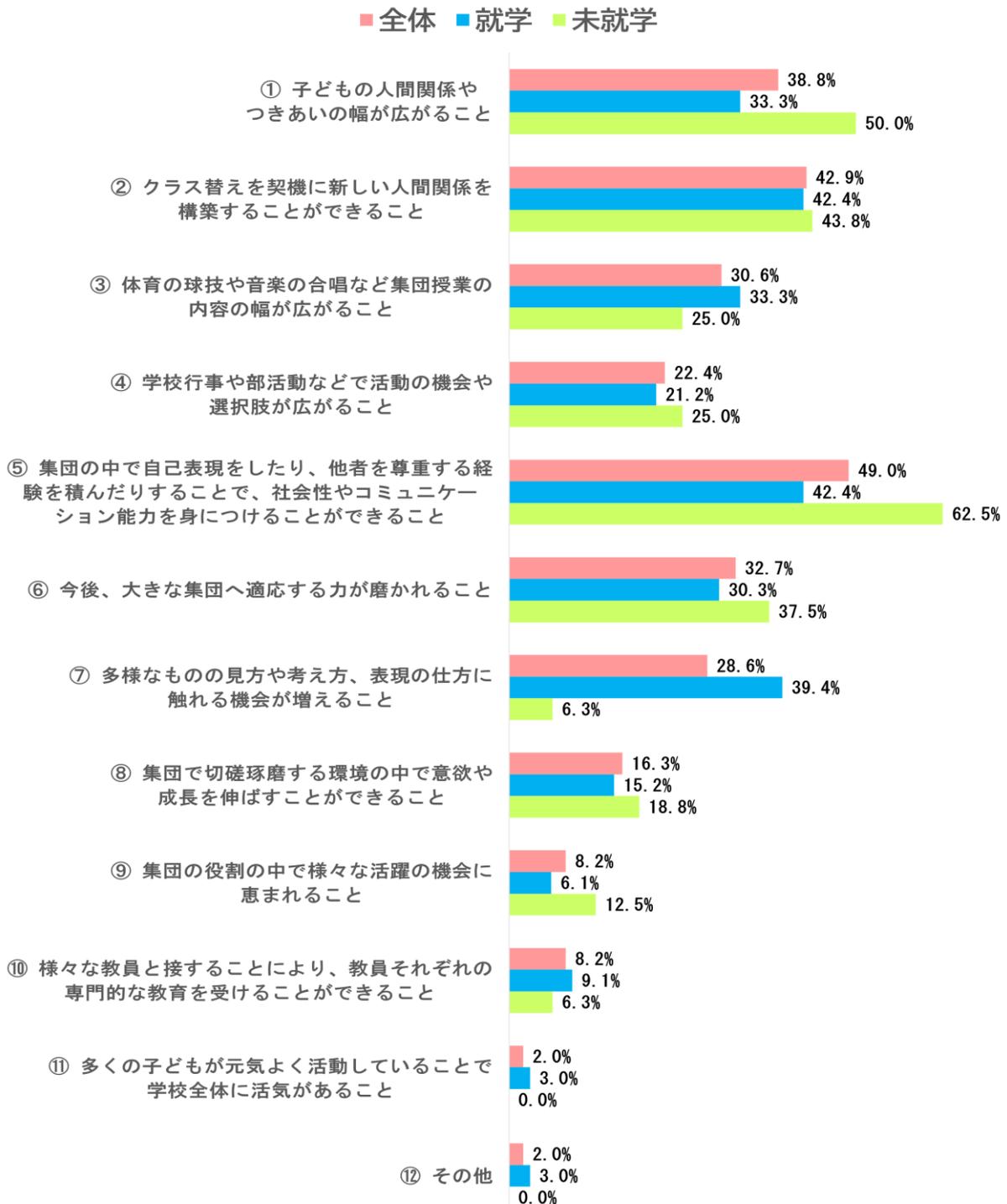
各学年の学級数が多い学校の「よい」と感じることにについて、次の項目から選択してください。  
(3つまで)

### ●回答結果の概要

選択項目⑤、②、①の順で選ばれています。

回答した保護者の多くは、1学年あたりの学級数が多いことで、多くの同級生と関わることができ、社会性やコミュニケーション能力を身につけることができるなど、人間関係に好影響を与えると考えています。

「就学」は⑦の割合が高く、「未就学」は①と⑤の割合が高くなっています。保護者アンケート結果（対象17校の集計）と比較すると、①と②の割合が低く、③と⑥の割合が高くなっています。



### 3 「⑫ その他」の回答

#### ◆就学児

・前市長が無くさないと言われた。通学が遠くなり急に迎えに行く事が困難になる。昔から一学級であったけど何の不自由もない。

4

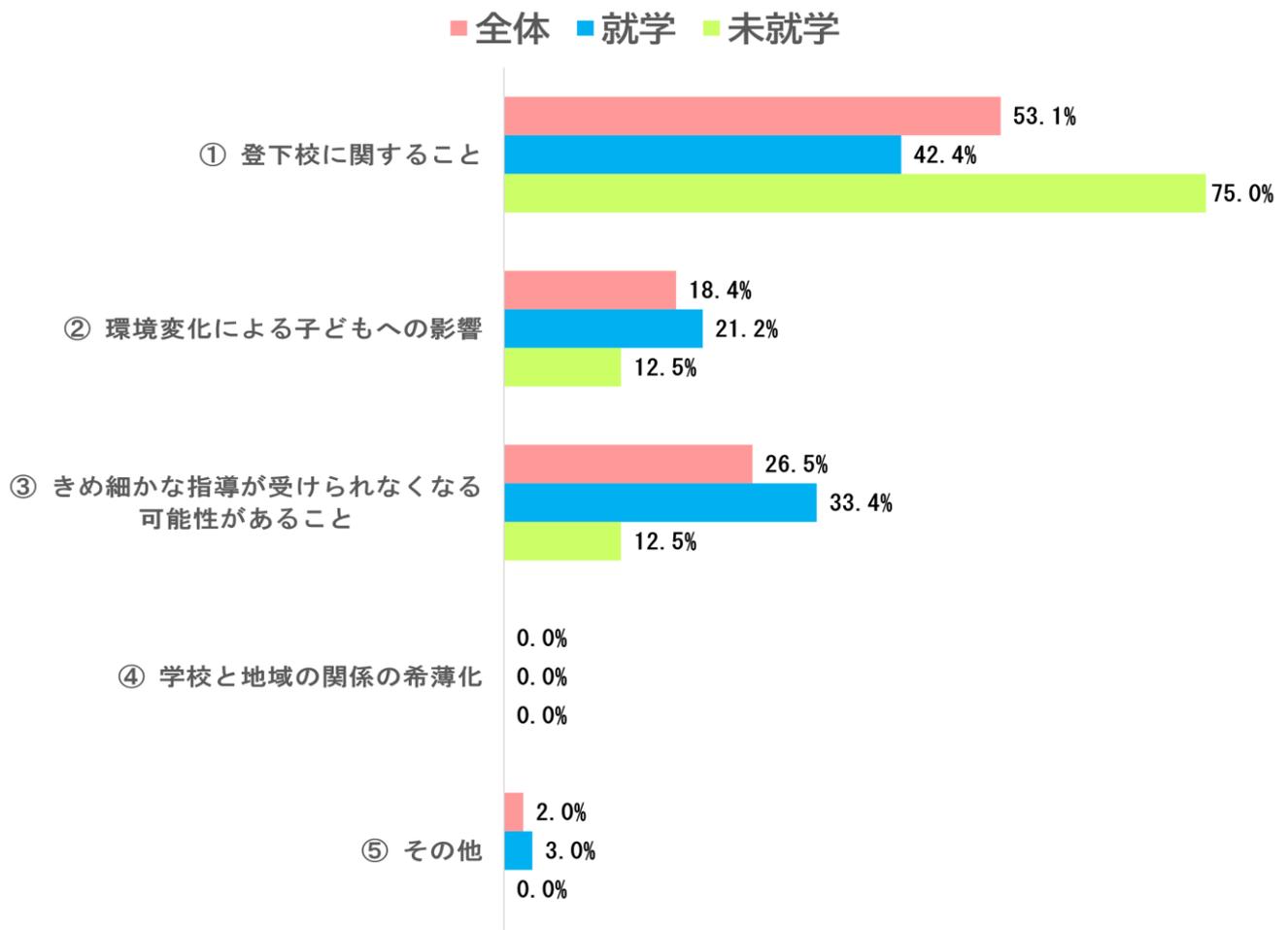
魅力ある学校づくりのために、学校の規模や配置を見直す場合、心配なことについて次の項目から選択してください。(1つ)

#### ●回答結果の概要

学校の規模や配置を見直す場合、通学路の変更や通学距離の延長の可能性が考えられることから、53.1%の方が「① 登下校に関すること」が心配と感じています。

「就学」と「未就学」の割合では、①は「未就学」の割合が高く、③は「就学」の割合が高くなっています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と概ね同様の結果となっています。



### 「⑤ その他」の回答

#### ◆就学児

・心配なことはない。

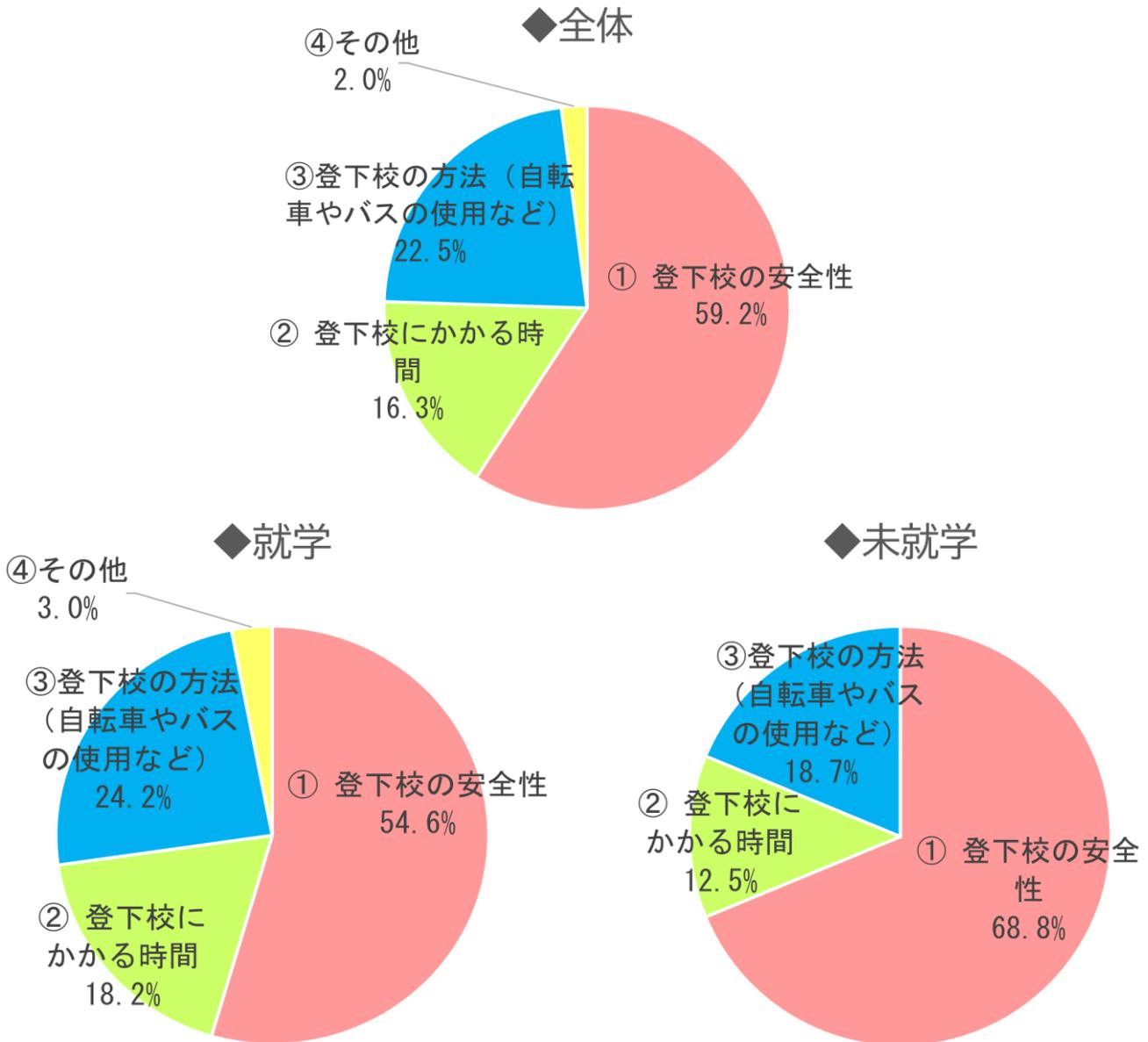
学校の規模や配置を見直す場合、登下校に関して最も重要だと思うことについて次の項目から選択してください。(1つ)

### ●回答結果の概要

59.2%の方が「① 登下校の安全性」が最も重要と考えています。

「就学」と「未就学」の比較では、①は「未就学」の割合が高くなっています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と比較すると、②の割合は低く、③の割合が高くなっています。



「④ その他」の回答

### ◆就学児

- ・距離が遠くなる場合、安全のためにバス使用が必要

市は小中学校ともに1学年に2学級以上あることが必要と考えています。この考えに基づき、市内の小中学校が適正な規模や配置となるように取り組むことについて、どう思いますか。(1つ)

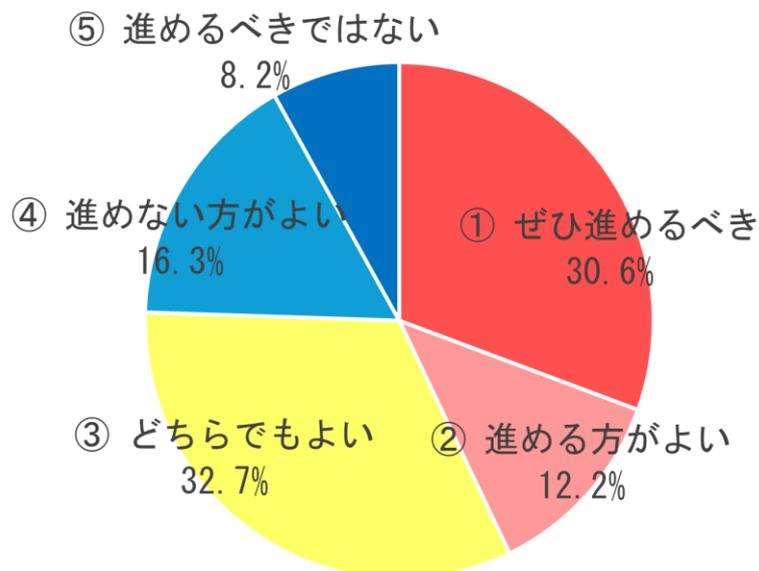
### ●回答結果の概要

42.8%の方が「① ぜひ進めるべき」又は「② 進める方がよい」と考えています。

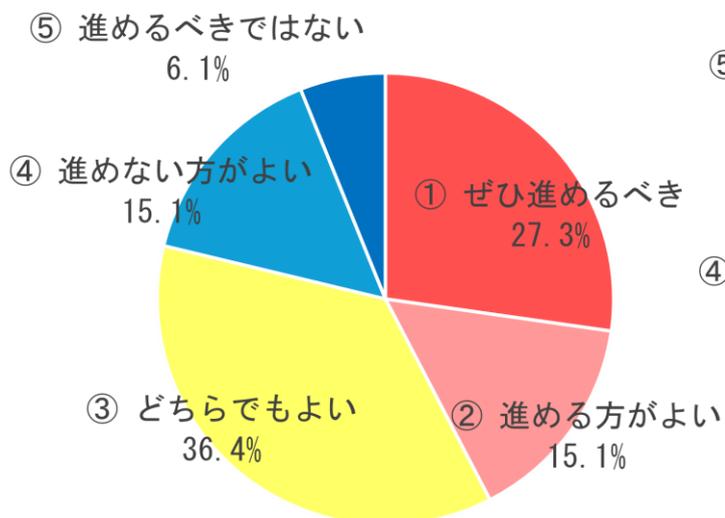
①又は②を選んだ割合は、アンケート対象の小中学校 17校の中で2番目に低く、④又は⑤を選んだ割合は24.5%で3番目に高くなっています。

「就学」と「未就学」を比較すると、「就学」では①の割合が低く、③が高くなっています。

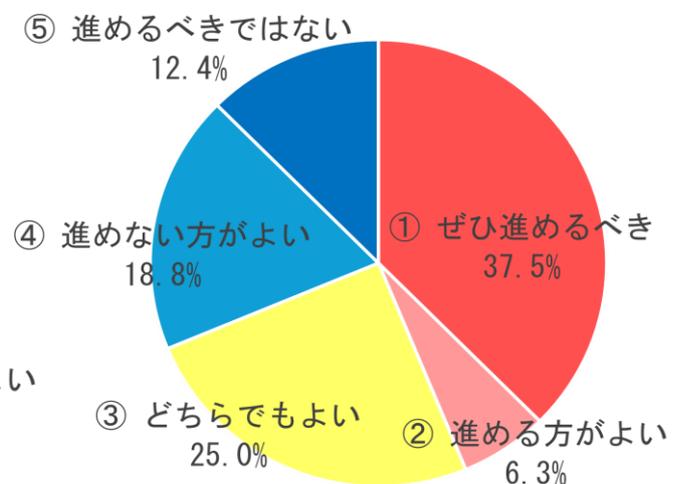
### ◆全体



### ◆就学



### ◆未就学



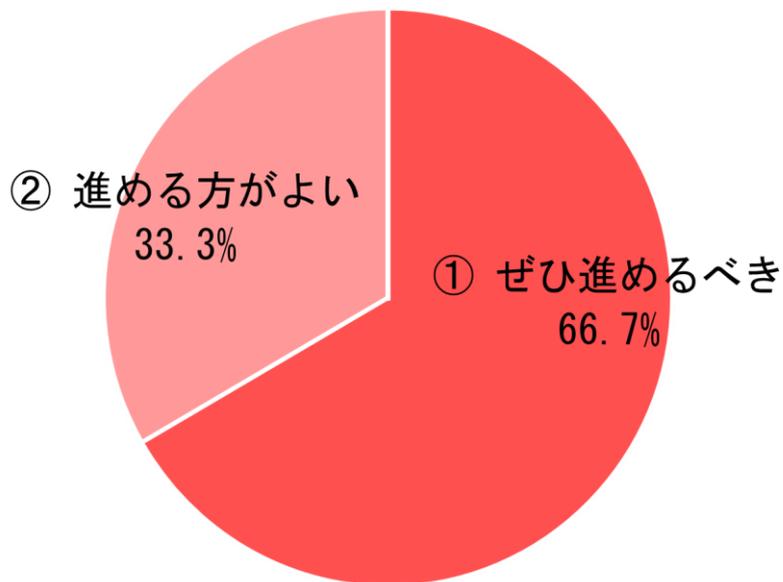
6の質問で「① ぜひ進めるべき」と「② 進める方がよい」と答えた方にお聞きします。西尾小学校が適正な規模や配置となるように取り組むことについてどう思いますか。(1つ)

### ●回答結果の概要

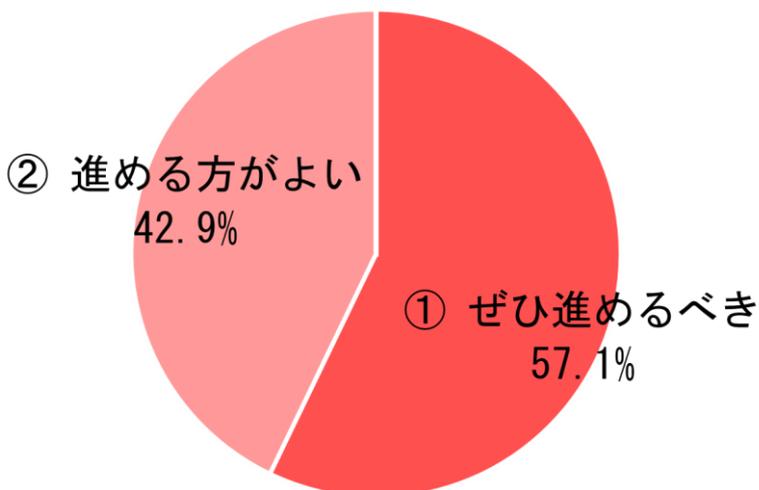
6の質問で①又は②を選んだ全ての方が「西尾小学校においても学校の適正規模や配置について取り組むこと」に賛成しています。

③～⑤を選択した回答者がいないのは西尾小のみとなっています。

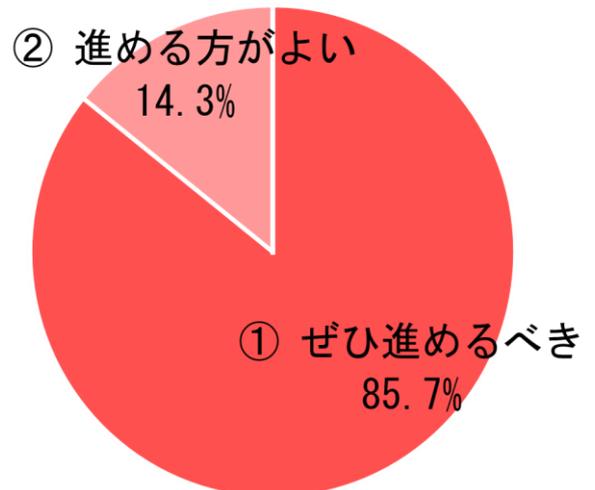
### ◆全体



### ◆就学



### ◆未就学



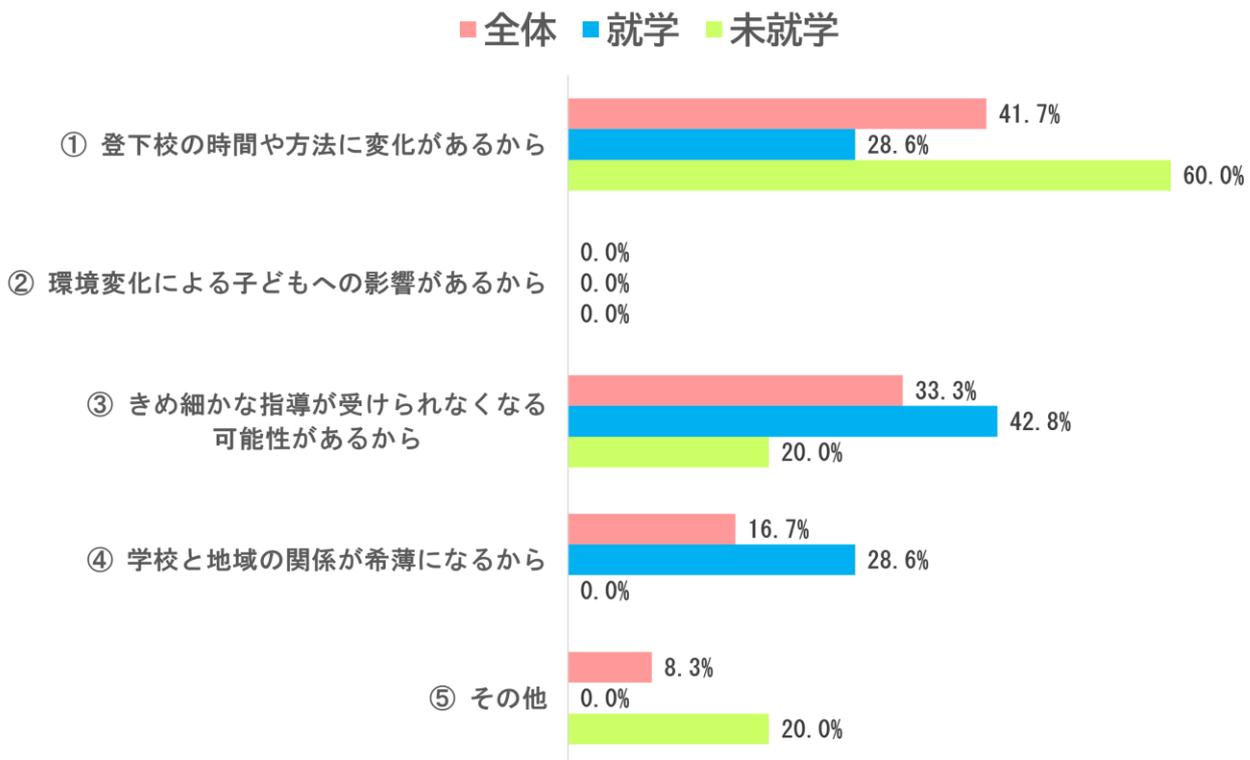
6の質問で「④ 進めない方がよい」と「⑤ 進めるべきではない」と答えた方にお聞きします。  
その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

### ●回答結果の概要

6の質問で④又は⑤を選んだ12人のうち5人が「① 登下校の時間や方法に変化があるから」を選択し、最も多くなっています。

「就学」と「未就学」を比較すると、「未就学」では①の割合が高く、③と④の割合が低い結果となっています。

保護者アンケート結果（対象17校の集計）と比較すると、①と②が低くなっています。



「⑤ その他」の回答

#### ◆未就学児

- ・通学路の安全性がかなり低いと思うので長い距離を通学させたくない。人数が増える事でのイジメ問題。

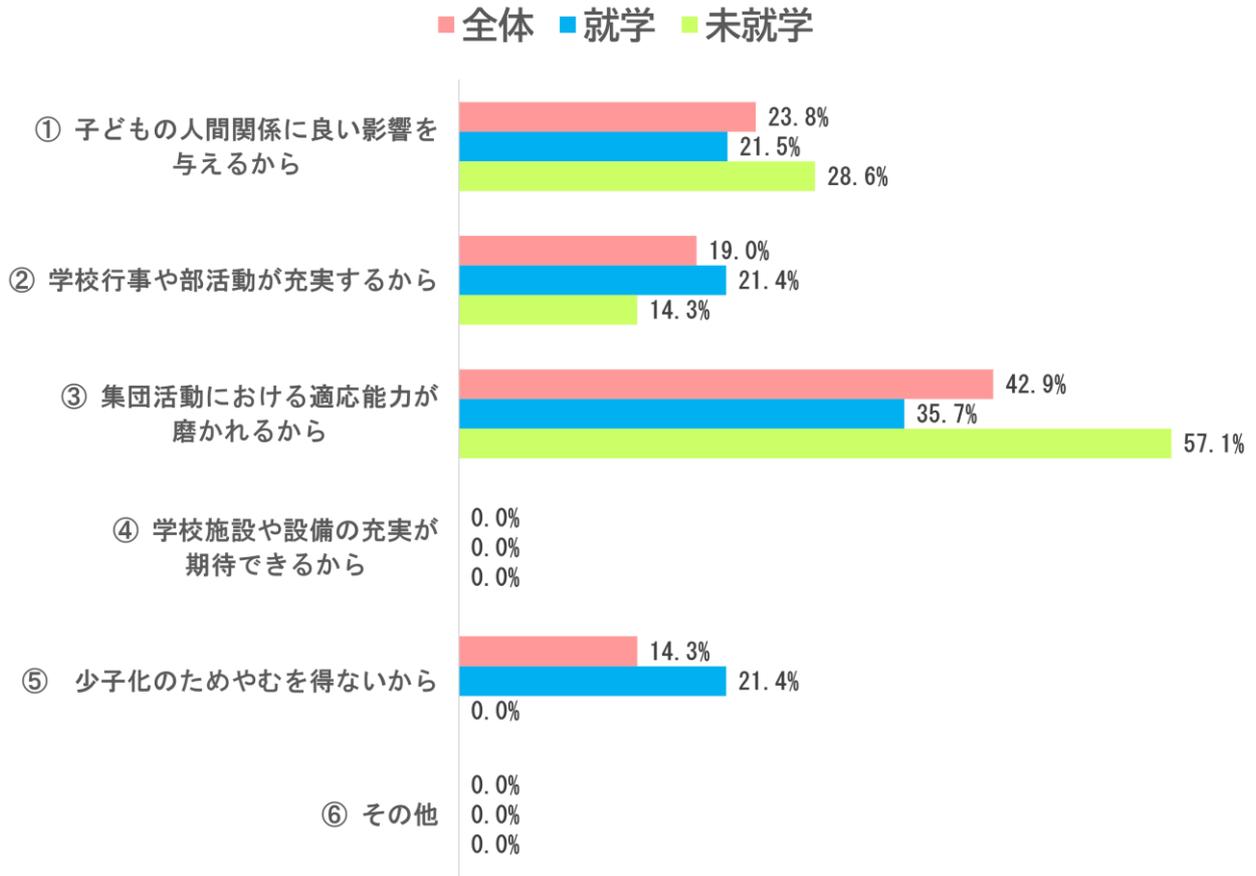
7-1の質問で「① ぜひ進めるべき」と「② 進める方がよい」と答えた方にお聞きします。その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

### ●回答結果の概要

選択項目の③、①、②の順で選ばれています。

「就学」と「未就学」を比較すると、「未就学」で③の割合が高くなっています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と比較すると、③が高く、①が低くなっています。



7-1の質問で「④ 進めない方がよい」と「⑤ 進めるべきではない」と答えた方にお聞きします。その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

### ●回答結果の概要

7-1の質問で「④ 進めない方がよい」又は「⑤ 進めるべきではない」を選んだ方がいなかったため、回答者はいません。

これからの学校教育や学校施設に期待することについて、次の項目から選択してください。(3つまで)

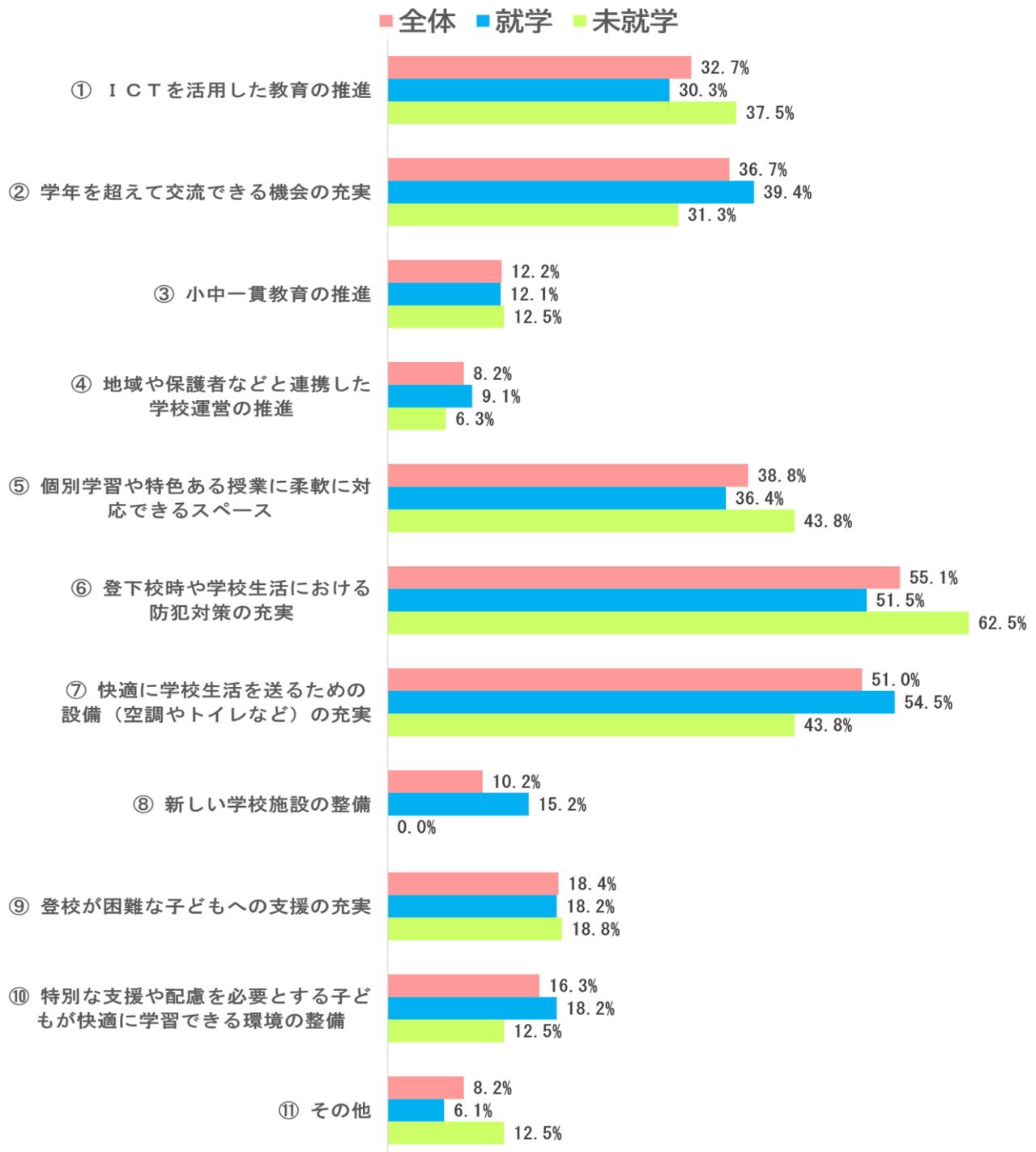
### ●回答結果の概要

選択項目⑥、⑦、⑤の順で選ばれています。

回答した保護者の多くが、子どもたちの安全安心のための防犯対策の充実、快適に学校生活を送るための設備の充実、個別学習や特色ある授業に柔軟に対応できるスペースをこれからの学校に期待しています。

「就学」と「未就学」を比較すると、⑦では「就学」の割合が高く、⑥では「未就学」の割合が高くなっています。

保護者アンケート結果（対象17校の集計）と比較すると、⑥の割合が高くなっています。



## 9 「⑪ その他」の回答

### ◆就学児

- ・教員の労働環境改善、通常授業の品質向上。
- ・登下校時や学校生活における安全性。

### ◆未就学児

- ・教員の労働環境改善、通常授業の品質向上。
- ・登下校時や学校生活における安全性。

アンケートの結果は以上です。

アンケートの結果をもとに、より良い教育環境の実現に向け、保護者や地域、関係者の皆様とともに議論を積み重ねていきたいと考えています。

今後ともご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



### 問い合わせ先

春日井市教育委員会 学校教育課

電話番号：0568-85-6149 FAX：0568-85-0991

Eメール：gakko@city.kasugai.lg.jp